

【会議録】

資料7

会議名	第3回赤坂・青山子ども共育事業運営支援業務委託事業候補者選考委員会	
開催日時	令和6年2月21日（水）午前10時から午前11時30分まで	
開催場所	赤坂地区総合支所2階大会議室	
委員	出席者 5名 新宮委員長、坂本副委員長、矢ノ目委員、高松委員、可児委員 欠席者 なし	
事務局	赤坂地区総合支所協働推進課地区政策担当 井上係長 赤坂地区総合支所協働推進課協働推進係 浅見	
会議次第	1 開会 2 二次審査実施概要について 3 事業候補者によるプレゼンテーション及びヒアリングの実施 A事業者 30分 4 二次審査結果及び事業候補者の選定について 5 その他 6 閉会	
配付資料	資料1	二次審査実施概要
	資料2	二次審査における質問事項（案）
	資料3	二次審査表
	資料4	一次審査・二次審査集計結果（※採点終了後、机上配付）
	資料5	第2回選考委員会議事録概要
	参考資料1	募集要項
	参考資料2	様式集
	参考資料3	仕様書・別紙仕様書
	参考資料4	一次審査集計結果
会議の結果及び主要な発言		
（発言者）		
委員長 事務局	1	開会 （開会の挨拶） （事務局から配付資料について確認）
委員長 事務局	2	二次審査実施概要について （事務局から説明）
事務局	3	事業候補者によるプレゼンテーション及びヒアリングの実施 （A事業者によるプレゼンテーション）

	(A事業者への質疑応答)
A委員	子ども達のスポーツへのニーズはどのように情報収集されましたか。
A事業者	講座にてアンケートを取ることで情報収集をしています。
A委員	私が調べた子ども達のニーズが高いスポーツはバトミントン、水泳、ダンス、卓球、テニスと続きラグビーは26番目です。子ども達のニーズとは少しずれていると思いました。ダンスは人気があり、ダンス部がある学校を選ぶ生徒もいます。ダンス講座が中学生対象ではないのはどうしてなのかと思いました。
A事業者	ダンス講座ができる団体とは、すでに繋がりががあります。小学生と中学生と親子を対象にした講座を考えると、大きい子と小さい子がいる中ではお互いに参加を遠慮する傾向が見られるので、今回は、小学生と親子を対象に提案しました。中学生対象での講座も行っていきたいと思います。
A委員	ニーズはどのように把握していますか。
A事業者	このようなニーズがあることについて、把握していくようにしたいと思います。
B委員	安全対策について伺います。今回の提案のスポーツ講座の中で、自然災害や感染症対策については書かれていますが、怪我があったときの、子どもと他世代への対応や、連絡系統について教えてください。また、個人情報を集約した後、どの段階で破棄をするのか教えてください。
A事業者	講座でのリスクマネジメントや怪我については、事前に講座の講師と、どこにリスクがあるのか話し合います。例えば、バトミントンでは、ラケットが当たらないように距離をとる事など、どこにリスクが潜んでいるのかは講師が良くわかっているため、事前に打ち合わせをして進めています。当日の対応については、まずは支所に報告・相談をします。擦り傷などは応急処置をします。個人情報については、契約3カ年で破棄しています。
B委員	申込者には、そのように管理する事を事前に周知されるという事ですか。希望があれば1年で破棄しますか。事前に聞いていないと、申込者によっては自分の情報がずっと保持されている事を不安に思う事があると思います。
A事業者	1カ年でも3カ年でも、申込者からの希望により個人情報を破棄します。
B委員	当日、怪我の対応について、簡単なマニュアルはありますが、連絡系統で誰がどのような役割をするのかシステム化した方が、良いと思います。
A事業者	提案書のなかでマニュアルを表記しています。事業者から支所へ、支所から救急へ連絡する流れになっていますが、万が一の場合は事業者から直接連絡します。
C委員	実施体制について確認します。様式8に共同事業体で4つの役割を記載してありますが、具体的な人数については、体制図の役割どおりの運営体制をするという認識でよいですか。
A事業者	現場以外の業務は4名体制で行います。講座によってはスタッフを増やします。
C委員	今回、広告はSNSのFacebookを使うとありますが、アクティブユーザーは中高年が主流だと思うが、中学生へのアプローチはどのように考えていますか。
A事業者	基本的にはチラシが有力と考えています。以前、デジタルにしたところ参加数が伸び悩んだことがありました。現状では、紙チラシで小・中学生にも知らせていま

C 委員	す。 この事業の目的は地域ぐるみで見守る環境整備としていて理念的な目標になっています。共育の事業で実現するにあたり、御社の具体的なビジョンをお聞かせください。
A 事業者	自分の経験から「共育のおじさんだ」と言われて嬉しく思った事があります。この経験を地域の企業や団体、地域の方にも経験してほしいと思っています。子ども達には講座を通して、近隣の人たちと繋がっていき、自然と挨拶が交わせるような関係を目指していきたいと考えています。
D 委員	子どもを見守り育てる事業は様々ありますが、その中でもこの共育事業はオリジナルティーをだし、独自性である赤坂・青山で繋がりのある人たちに手伝ってもらい実施する事業です。共育だからこそ出来る事や、御社の強みである地域との繋がり等を活かして運営していく事について、どんな強みがあるのか、他とは違う取り組み等を説明してください。
A 事業者	赤坂・青山には伝統があり、大きな企業、熱意のある住民の方が多いところが、ほかの地域にはないこの地域の強みだと思っています。このような方と繋がっていきながら子ども達にも教えていくノウハウの地産地消ができるところが共育らしいところと思っています。その地域の方の声を企画にしていく事、地域に属している自分たちがプロデュースしていく事と考えています。
D 委員	事業実施に関しては、赤坂・青山の団体のニーズが変化してきているところを柔軟に対応して事業の立案をしてもらえますか。
A 事業者	企画の際には、打ち合わせをもって柔軟に対応させていただきます。
D 委員	事業者の方がアンテナを張って、オリジナルなものや独自性を出しながら取り組んでいく体制があり、企画を考えて行うという事でよいですか。
A 事業者	そのとおりに行っていきたいと思います。
E 委員	今行っている講座や提案の中で、新しい提案はありますか。
A 事業者	ラグビー講座でも身体機能を図る内容は初めての講座です。ダンス講座、赤坂芸者衆の講座に外国人が参加する講座、スポーツ医学体験講座、そば打ち体験講座も新しい提案です。
E 委員	新しいものを取り入れていこうという姿勢があると思いました。 新しい事業者を見つける手立てはありますか。
A 事業者	自社と繋がりのある事業者や、支所、また、支所の事業で繋がりのある事業者からの紹介などあります。
E 委員	例えば、走り方講座をラグビー選手から教えてもらう内容となっていますが、実業団のアスリートが良いという事になれば、他の企業を探してもらえますか。
A 事業者	部活を持つ企業や、自社と繋がりのある企業等を提案します。 (事業者退室) ～全委員：採点～
委員長 事務局 委員長	4 二次審査結果及び事業候補者の選考について (事務局より採点結果の説明) 評価点は、選考の目安である6割を超えています。

A 委員	<p>各委員から講評をお願いします。</p> <p>赤坂・青山の地域の特徴をもう少し理解してほしいと思いました。個人情報取り扱いでは、何年で破棄するのか明確に答えられればよいと思いました。新しい事業者を自分たちでも探してほしいと思いました。意欲については、これまでの実績を話している印象を受けました。魅力度では、ニーズをとらえた提案をしてほしいと感じました。</p>
B 委員	<p>地域性・創造性というところで、ラグビー講座を提案することは、ラグビーの人口は少ないですが青山に拠点があるというところで地域性に繋がっていると思います。ラグビーにどう集客していくかの工夫をしてほしいと感じました。怪我の対応について、今の子ども達は怪我をしやすいところがあるため対応について明確にしたほうが良いと思いました。</p>
C 委員	<p>理解度では、事業実施にあたり、人とのつながりを広げていきたいとの事なので、この事業の本質的な部分は理解していると思いました。実現性については、体制について不安でしたが、取り組みによって必要な人材を配置するとの事なので安心しています。独自性・創造性については、地域資源を優先しすぎてニーズとのミスマッチが見られましたが資源を活用して取り組む姿勢が見られました。意欲・積極性は、強めの質問にも粘り強く受け答えしている姿がありました。魅力度では、これから修正していく柔軟性が見られていました。</p>
D 委員	<p>理解度に関しては、地域特性を情報収集している様子があり優れている評価をしました。実現性に関しては、新たなニーズを掘り起こしていく事や改善し努力し実現すると思ったので高く評価しました。独自・創造性については、オリジナリティーや柔軟な発想、赤坂青山を良くして独自性のある事業等を今後行っていく姿勢に高評価をつけました。魅力度では、提案の中で魅力や意欲を感じ、任せても問題ないと総合的に判断しました。</p>
E 委員	<p>皆さんから出た意見と同じ考えです。プレゼンでの提案が一つの事業しかなく、今日の意味を理解してほしいと思いました。担当者の一生懸命答えようとする姿勢が見られ担当者は信頼でき、任せても大丈夫という評価をしています。</p>
委員長	<p>評価の差が5段階評価で3つ以上ある、実現性のところの理由をお聞きします。</p>
D 委員	<p>提案内容を見て地域に根差した団体でありネットワークもありますので、実現できると思い高く評価しました。</p>
A 委員	<p>信頼して委託できるかというところから、個人情報の扱いが曖昧な所があるように感じました。きちんと明言すると良かったと思いました。ダイレクトメールを不審に思った方から、区に苦情が入るの事が懸念されるため、そうならないためにも明言してほしかったところがあり、低い評価としました。</p>
委員長	<p>講評を聞いたうえで、採点の変更はありますか。 (委員一同、変更なし)</p>
A 委員	<p>ホームページに個人情報の取り扱いについて、ダイレクトメールは不振に感じる方もいるので方法を考えた方が良くと思いました。</p>
C 委員	<p>基本、単年度契約になります。契約が終わったら破棄することになっています。そこを継続するかは受託者と区が協議する必要がありますが、協議の中で条件を出した上</p>

<p>委員長 事務局 委員長 事務局</p>	<p>で管理してもらうようにしないと問題になると思います。 区の基準があるので、確認をしてください。 確認します。 事務局より、改めて、点数の説明をお願いします (事務局より説明)</p>
<p>委員長</p>	<p>一次審査で申した通り、この事業者は、入札参加資格がありませんが、応募が1者であったため、了承をいただき上での審査となります。 審査の結果、A事業者を委託事業候補者と決定します。 (委員一同、異議なし)</p>
<p>委員長 事務局</p>	<p>改めて点数と事業者名を発表してください。 (事務局より説明)</p>
<p>委員長 事務局</p>	<p>5 その他 (事務局より今後のスケジュールについて説明)</p>
<p>委員長 事務局</p>	<p>様々、意見がありましたので、事業者に伝えてください。 伝えます。</p>
<p>委員長</p>	<p>6 閉会 (閉会の挨拶)</p>